

株式会社女将塾 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標 (SDGs) に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年4月11日

株式会社女将塾
代表取締役 三宅 大功

◆経営方針

日本のおもてなし文化の象徴である温泉旅館に元気を

◆目指す姿

温泉旅館に特化した「運営及びコンサルティング会社」として、存続に尽力されている温泉旅館の価値を高め、
その活性化を促進するお手伝いに全力を尽くします。

SDGsの達成に向けた取り組み

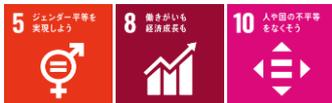
多様な人材活用

性別、障がい、国籍、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。

<具体的な取り組み>

社内の規程・方針の見直し（性別や障がい、国籍による給与、労働時間、待遇に関する差別の撤廃等）／採用条件等
の見直し（適切な採用者男女比率、不適切な採用選考の撤廃）／社内教育を通じた周知

— 関連ゴール —



女性活躍の推進

性別による差別なく、女性が平等に仕事上の機会を得ることができる職場を目指します。

<具体的な取り組み>

女性の採用数・割合の目標設定／女性管理職登用の目標設定／女性活躍優良企業の認定（えるぼし認定等）取得

— 関連ゴール —



地産地消の推進

地域産の材料・食品・製品などの地域資源を積極的に活用し、地産地消・地産外商を推進します。

<具体的な取り組み>

6次産業化の推進／地元産品や特産品の発信・インターネット販売／地域の特産品・自然等の特色を生かしたイベント企画

— 関連ゴール —



地域活性化・産業振興

持続可能な地域づくりのため、地域の社会的・経済的な活性化の取り組みを行います。

<具体的な取り組み>

地域問題の解決に資する製品・サービスの開発／行政の産業振興事業への参画

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

